

BCP普及・策定セミナー

未来に備えるBCP

～能登半島地震・能登豪雨からみえてきた課題とは～

地震・風水害等の自然災害や新型コロナウイルスのまん延など、企業の存続や事業の継続に重大な影響を及ぼす緊急事態は、いつ起こるかわかりません。

企業が存続し持続的に成長するために、こうした緊急事態を踏まえた事業継続への取組として「事業継続計画（BCP=Business Continuity Plan）」の策定が求められています。

今回、能登半島地震・能登豪雨からみえてきた課題を踏まえたBCP・事業継続力強化計画（ジギョケイ）の概要や必要意義、事例発表など幅広い方を対象としたセミナーを開催します。ぜひ、ご参加ください。

開催日時 令和 **7** 年 **8** 月 **5** 日(火) **13:30～15:30**

場 所 テクノサポート岡山 研修棟 大会議室
(岡山市北区芳賀5301) ※オンライン対応はありません。

対 象 者 岡山県内の中小企業事業者、支援機関職員
定 員 **50名** (先着順)

参加費
無料

講 師

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部

ほそだ たいち

中小企業アドバイザー **細田 太一** 氏

令和3年にBCPコンサルタントとして、(株)アヴェントウリストを起業。自治体等が主催する事業者向けのワークショップやセミナーを通じて、BCPやジギョケイの策定支援を行っている。

事例発表

～地震にも負けず、水害にも負けず、
唯一無二のスーパーを目指す～

発 表 者

有限会社もとや庄司商店

もとや かずとも

代表取締役社長 **本谷 一知** 氏

石川県輪島市町野町で唯一のスーパーマーケット「もとやスーパー」を経営。令和6年度の能登半島地震・能登豪雨と2度にわたり大きな自然災害の被害に遭う。事業継続が困難な状況に陥りながらも地域のために地震直後の元旦から事業を継続、水害の後も2週間後には仮復旧。(特非)事業継続推進機構(BCAO)のBCAOアワード2024 能登半島地震・能登豪雨「災害対応特別賞」を受賞。

主催：岡山県、(公財)岡山県産業振興財団

共催：(独)中小企業基盤整備機構 中国本部

申込締切

※詳細は裏面にて

令和7年7月30日(水)17時

BCP(事業継続計画)とは

Business **C**ontinuity **P**lan=事業継続計画
地震・風水被害等の自然災害や感染症のまん延、テロ攻撃などの緊急事態に備え、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続又は早期復旧を可能とするために、事前に策定する計画のことです。

事業継続力強化計画とは

中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。中小企業のための簡易なBCPと位置づけられています。



申込方法

下記URL(二次元コード)から登録または、以下の参加申込書にご記入の上、メールもしくはFAXにてお申込みください。

https://www.optic.or.jp/event/event_detail/index/5413.html

参加申込書

会社名	フリガナ	
参加者氏名	フリガナ	フリガナ
所属		
役職		
連絡先	〒 - 住所	
	TEL:	
	E-mail: @	
業種 (該当するものに○をつけてください)	①卸・小売業 ②宿泊業 ③飲食業 ④建設業 ⑤製造業 ⑥運輸業 ⑦その他 ()	
事業規模 (該当するものに○をつけてください)	①中小企業 ②小規模事業者 ③その他 ()	

※取得した個人情報は、当セミナー運営のほか、岡山県、(公財)岡山県産業振興財団や(独)中小企業基盤整備機構中国本部が行うアンケート調査の目的で使用される場合があります。なお、本人の許可なく第三者に開示・提供することはありません。

<お問い合わせ>

(公財)岡山県産業振興財団
経営支援部 中小企業支援課 瀬尾・入江
TEL: 086-286-9626 FAX: 086-286-9627
E-mail: sinfo@optic.or.jp

申込二次元コード

